

水戸市会場

松永和紀講演会のご案内

放射能汚染報道の課題と 消費者に求められること」

「放射能汚染報道の課題と消費者に求められること」をテーマに講演会を下記の要領で開催することになりました。福島第一原発の事故以来1年になろうとしています。まだ消費者は放射能汚染についての大きな不安を抱えています。私たち消費者は、放射能汚染についてはマスコミ報道によって、多くの情報を入手してきました。その報道の在り方に問題はなかったのか、そして、私たち消費者はマスコミ報道をどう受け止め、どう生活をしていけばいいのかなどについて、お話いただきます。講師は、福島原発事故以後マスコミなどにもたびたび登場されている科学ライターの松永和紀氏です。みなさまのご参加をお待ちしています。

日 時：2012年3月5日（月）10:00～12:30（受付9:30から）

会 場：茨城県民文化センター 小ホール

〒310-0851 水戸市千波町東久保 697 番地 TEL:029-241-1166(代)

締 切：2月29日（水）定員400名 どなたでもご参加いただけます。

主 催：茨城県生活協同組合連合会、茨城県農業協同組合中央会

参加費：無 料

講師 ^{まつなが}松永 ^{わき}和紀 氏

《プロフィール》1963年生まれ。89年、京都大学大学院農学研究科修士課程修了（農芸化学専攻）。毎日新聞社に記者として10年間勤めたのち、フリーの科学ライターに。食品の安全性や生産技術、環境影響等を主な専門領域として、執筆や講演活動などを続けている。主な著書は『踊る「食の安全」農薬から見える日本の食卓』（家の光協会）『食の安全と環境 「気分のエコ」にはだまされない』（日本評論社）など。「メディア・バイアス あやしい健康情報とニセ科学」（光文社新書）で科学ジャーナリスト賞2008を受賞。2011年4月、科学的に適切な食情報を収集し提供する消費者団体「Food Communication Compass（略称FOOCOM = フーコム）」を設立し、「FOOCOM NET」（<http://www.foocom.net/>）を開設した。



お問い合わせ先・お申し込み先 裏面の用紙にてお申し込み下さい。

茨城県生活協同組合連合会 事務局 担当 吉田・佐藤

〒310-0022 茨城県水戸市梅香1-5-5(茨城県JA 会館分館5F)

電話 029-226-8487 FAX 029-224-1842

メールアドレス: ibkenren@ibarakikenren.coop

受付時間：月～金 午前9:00～午後5:00（土日・祝日休）

Eメールでお申し込みの場合は、下記項目の内容をご記入の上ご送信下さい。

ご記入いただいた個人情報は今回の企画のみ使用させていただきます。

応募期間

お申し込みは2月29日(水)午後5時まで
定員に達し次第受付を終了させていただきます
のでご了承下さい。

会場の都合で保育はありません。



<会場のご案内>

駐車場 来客用 400台(屋外)

駐車場は、混雑してとめられない場合があります。

駐車場ご利用の際は、係員に「生協の松永和紀氏講演会」とお伝え下さい。無料になります。

徒歩 JR水戸駅南口から15分

自動車 常磐自動車道 水戸ICから約30分

北関東自動車道 茨城町東ICから約15分

バス JR水戸駅北口8番バス停前で

本郷・畑中・払沢(茨城交通・関東鉄道)へ乗車、
文化センターで下車



申込先 茨城県生活協同組合連合会 担当 佐藤・吉田 まで

FAX送信先 029-224-1842

Eメール先 ibkenren@ibaraki-kenren.coop

電話番号 029-226-8487

以下の内容をご記入のうえ、ご連絡ください。

<松永和紀講演会 3/5(会場：茨城県民文化センター)>

参加申込書

お申込方法 FAX・メール・電話(いずれかを で囲んでください。)

参加をご希望される方のお名前・ご連絡先			年齢	歳
参加者名			ご所属・ご職業・利用生協名など	
郵便番号	ご住所			
電話番号	FAX番号			
メールアドレス	@			
この講演会で、聞きたいことなどをお寄せ下さい。 メールの場合は、ibkenren@ibaraki-kenren.coop へてにお送り下さい。 電話の場合は、参加申込みのときに直接お話し下さい。				